

関西州ねっとわーくの会 11月勉強会

日 時：平成 22 年 11 月 13 日（土）16:30～

場 所：御屋敷再生複合ショップ「練-Len-」

テーマ「関西広域連合・大阪の府市統合 － 大阪府の政策を聞く」

- 1 はじめに（上から目線に聞こえるかも知れませんが…）
 - 「行政」の役割って何なんでしょう？
 - ・ ~~あなたが納める税金~~、あなたも使う税金
 - ・ 財政錯覚
 - ・ 六甲山直轄砂防事業
（明治の六甲山には雪が降っていた？→昭和 13 年→昭和 42 年）
 - ・ 「無料化」すべきは何なのか？
 - これまでの道州制の議論は「ビジョン」だけ
 - ・ 行政の役割を明確にしたとしても国と地方（道州・市町村）の役割分担は？
 - ・ 日本は近代的な文明国を 140 年以上もやっている
 - ・ 「外交や安全保障以外の国の役割は何か」が重要
 - ・ 厄介な大都市制度（「補完性の原則」のウソ・ホント）
 - ・ 本当の議論（制度設計）はこれから
- 2 大阪府の最近の施策
 - 大阪発“地方分権改革”ビジョン
 - ・ 基礎自治体と広域自治体の機能をなるべく分ける
 - ・ 平成 30 年には大阪府は発展解消→関西州の実現
 - ・ ステップとしての関西広域連合
 - 大阪都構想
 - ・ 「大阪維新の会」の主張
 - ・ 行政としての取り組み
 - 国との役割分担
 - ・ ナショナルミニマムの確保は誰の責任か
 - ・ 一括交付金、地方交付税交付金
- 3 道州制が目指すべきゴール（個人的見解ですが）
 - 地域振興を担う道州
 - 日本を強くするための道州制